

平成24年

第12回 高校生ものづくりコンテスト 電気工事部門

長野県大会 北信越大会 全国大会

優勝	電気科3年 平林 正至	5連覇!
準優勝	電気科3年 根橋 司	
実施日：平成24年8月8日(水) 会場：長野県池田工業高等学校		

2位 出場	電気科3年 平林 正至 電気科3年 根橋 司	2名同時出場
実施日：平成24年 9月14日(金)、15日(土) 会場：長野県松本技術専門学校		

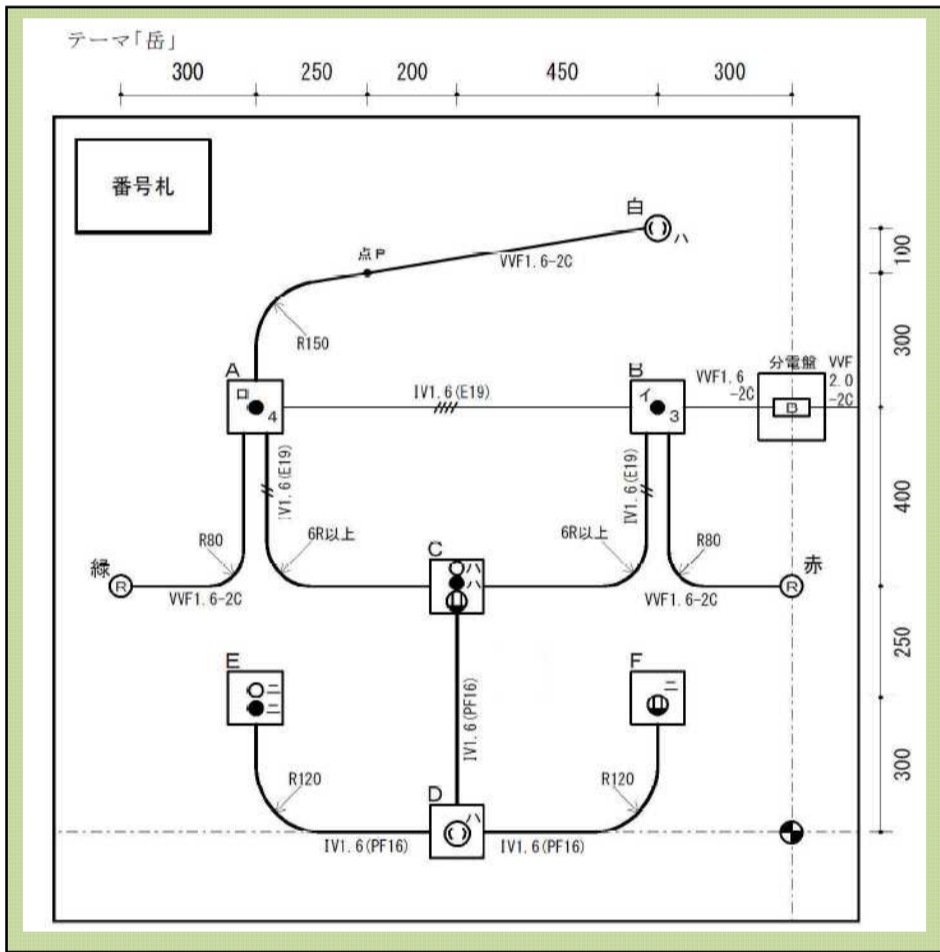
3位	電気科3年 平林 正至	初入賞
実施日：平成24年11月17日(土)、18日(日) 会場：長野県松本技術専門学校		

北信越地区での全国大会開催であったため、自動車整備、電気工事、電子回路組立の3部門が長野県開催となりました。電気工事部門課題のテーマは「岳」とされ図面のような回路図で競いました。

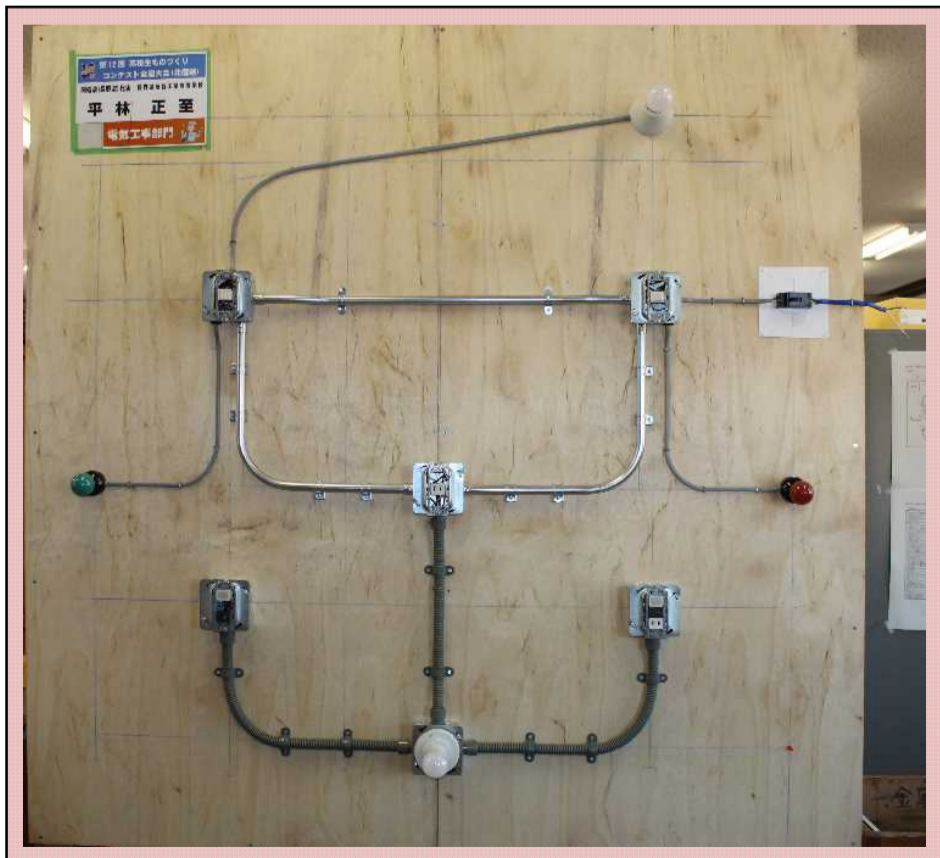
金属管の曲げが難しく、スイッチやコンセントの場所も抽選で変わるため、配線パターンは24パターンあります。

1800mm×1800mmの版上に、規定時間(150分)以内に正確に配線する競技です。地面に対して水平・垂直であることはもちろん、配線のゆがみや浮きにも神経を使います。技術や知識そして体力も活かしながらの競技です。

【平成24(第12回)課題図面】



【課題完成写真】



長野県大会の取り組み

県大会5連覇!

県大会当日の様子はLCV「産業スケルトン」でも放映されました。



2年次の2月より、3年生から基本的な指導を受け、3月には技能五輪選手のOBから技術講習をしてもらうなど、基本的な技術の習得を行ってきました。3年生になり、部活動とものづくりの練習を並行して行う慌ただしい時期を乗り越え、課題回路を10数回繰り返して作り込み、大会に挑みました。

北信越大会の取り組み

初の2名同時出場



本校初の2名同時出場を果たした北信越大会では、二人ともライバルとして挑みました。県大会より精度を高めたレベルの高い競技において、平林君が**2位**に入る健闘を見せ、全国大会へのキップをつかみました。

全国大会の取り組み

県勢、本校、初の入賞



全国9ブロックの代表に挑んだ全国大会。ここまでの練習で課題回路の作成は40回におよび、細部に至るまで調整を重ねてきました。

緊張感漂うこの大会では、北信越大会までともに競った根橋君のサポートや、OBの方々に電材の提供を頂いたり、暖かい支えもあり、見事**3位入賞**を果たしました。